



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 伊豆シャボテンリゾート株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6819 URL <http://www.izu-sr.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)北本 幸寛  
問合せ先責任者 (役職名)経営企画室室長 (氏名)桑原 亮介 (TEL)03(5464)2380  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,452	36.4	659	24.8	710	25.7	148	△51.9
2023年3月期第3四半期	2,531	46.0	528	190.0	565	191.6	308	74.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 76百万円(△75.0%) 2023年3月期第3四半期 304百万円(69.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	8.16	8.04
2023年3月期第3四半期	10.84	—

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,475	4,756	73.1
2023年3月期	4,947	3,278	66.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,732百万円 2023年3月期 3,266百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
2024年3月期	—	0 00	—		
2024年3月期(予想)				0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,300	26.8	840	30.4	880	26.9	300	△37.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名)株式会社伊豆ドリームビレッジ、除外 1社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	18,248,269株	2023年3月期	14,248,269株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	16,729株	2023年3月期	12,824株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	18,176,424株	2023年3月期3Q	14,235,731株

(注)当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

将来に関する記述等についてのご注意

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行し、行動制限の緩和の影響により、人流の回復など持ち直しの動きが見られました。一方ウクライナ情勢の長期化や原油をはじめとしたエネルギー価格の高騰による物価上昇などもあり、先行き不透明な状況は続いております。

このような状況下、当社が展開する各レジャー施設では、経営理念である「ステークホルダーと共に」及びブランドスローガンである「ご来園者の笑顔のために」の元に、各施設の入園者数と売上確保に努めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高3,452百万円（前年同四半期に比べ36.4%増）、営業利益659百万円（前年同四半期比24.8%増）、経常利益710百万円（前年同四半期比25.7%増）、親会社株主に属する四半期純利益148百万円（前年同四半期比51.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

#### ①レジャー事業

レジャー事業は、伊豆半島に所在する、株式会社伊豆シャボテン公園が運営する伊豆シャボテン動物公園をはじめとする各公園から成ります。売上高は2,486百万円（前年同四半期連結累計期間比7.7%増）、セグメント利益は569百万円（前年同四半期連結累計期間比21.3%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の来場者数は、前年同期と比較して6千人少ない1,206千人となりました。

#### ②アニタッチ事業

アニタッチ事業は、アニタッチみなとみらいをはじめとする全国5カ所にある動物ふれあい施設であるアニタッチ各店舗から成ります。当第3四半期連結会計期間においては新たにアニタッチMARK IS静岡を開業しております。売上高は466百万円（前年同四半期連結累計期間比110.7%増）、セグメント利益は82百万円（前年同四半期連結累計期間比10.9%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の来場者数は、前年同期と比較して165千人多い322千人となりました。

#### ③ホテル事業

ホテル事業は、株式会社伊豆ドリームビレッジが運営する伊豆シャボテンヴィレッジをはじめとする各宿泊施設から成ります。売上高は499百万円、セグメント利益は41百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18百万円減少し、2,169百万円となりました。これは主として、現金及び預金が237百万円減少したこと等によりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,546百万円増加し、4,305百万円となりました。これは主として、のれんが844百万円増加したこと等によりです。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて1,527百万円増加し、6,475百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて48百万円増加し、682百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金31百万円増加したこと等によりです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1百万円増加し、1,035百万円となりました。これは主として、退職給付に係る負債が2百万円増加したこと等によりです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて49百万円増加し、1,718百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて1,478百万円増加し、4,756百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末の66.0%から73.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月14日に発表しました2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点での変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,905,907	1,668,178
売掛金及び契約資産	148,121	232,439
商品等	50,190	87,654
その他	84,286	181,301
流動資産合計	2,188,506	2,169,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,548,333	2,159,616
土地	78,084	152,484
その他	380,147	374,053
有形固定資産合計	2,006,564	2,686,154
無形固定資産		
のれん	-	844,108
ソフトウェア	10,538	14,862
その他	10,377	9,835
無形固定資産合計	20,916	868,806
投資その他の資産		
関係会社株式	191,703	184,257
投資有価証券	205,204	151,951
長期化営業債権	3,156	3,156
破産更生債権等	754	754
繰延税金資産	61,641	43,419
その他	272,623	370,845
貸倒引当金	△3,911	△3,911
投資その他の資産合計	731,173	750,473
固定資産合計	2,758,654	4,305,433
資産合計	4,947,160	6,475,007

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	52,951	80,316
未払金	197,729	211,113
前受金	13,980	23,463
預り金	7,027	15,496
1年内返済予定の長期借入金	29,048	61,000
未払法人税等	195,768	133,402
賞与引当金	34,533	18,927
その他	103,131	138,947
流動負債合計	634,169	682,667
固定負債		
退職給付に係る負債	227,877	230,284
リース債務	62,586	44,440
長期借入金	686,782	687,174
その他	57,414	73,903
固定負債合計	1,034,659	1,035,802
負債合計	1,668,829	1,718,469
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	425,232	1,817,184
利益剰余金	2,739,912	2,888,280
自己株式	△12,246	△14,035
株主資本合計	3,252,898	4,791,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,414	△58,928
その他の包括利益累計額合計	13,414	△58,928
新株予約権	12,018	24,037
純資産合計	3,278,331	4,756,538
負債純資産合計	4,947,160	6,475,007

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,531,671	3,452,913
売上原価	517,166	670,169
売上総利益	2,014,504	2,782,744
販売費及び一般管理費	1,486,095	2,123,525
営業利益	528,408	659,219
営業外収益		
受取利息	21	16
受取賃貸料	1,266	2,102
為替差益	8,902	1,226
受取手数料	13,199	1,097
持分法による投資利益	-	16,584
補助金収入	17,253	2,000
その他	18,346	34,512
営業外収益合計	58,988	57,540
営業外費用		
支払利息	2,140	4,926
持分法による投資損失	15,015	-
その他	4,453	899
営業外費用合計	21,609	5,826
経常利益	565,787	710,932
特別利益		
固定資産売却益	2,489	158
受取保険金	2,909	5,226
特別利益合計	5,398	5,384
特別損失		
固定資産除却損	73,472	-
投資有価証券評価損	6,182	-
減損損失	-	299,317
特別損失合計	79,654	299,317
税金等調整前四半期純利益	491,532	417,000
法人税、住民税及び事業税	182,816	245,470
法人税等調整額	-	23,162
法人税等合計	182,816	268,633
四半期純利益	308,715	148,367
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	308,715	148,367

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	308,715	148,367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,966	△48,312
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,653	△24,030
その他の包括利益合計	△4,619	△72,342
四半期包括利益	304,095	76,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	304,095	76,024
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2023年4月4日開催の臨時株主総会において、株主交換による株式会社伊豆ドリームビレッジの完全子会社について承認可決され、2023年4月5日にその効力が発生しました。

この結果、資本剰余金が1,392,000千円増加しております。

これらにより、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,817,184千円となっております。